

高速浸炭装置

Rapid Carburizing Furnace

金属熱処理工程におけるエネルギー削減は長年の重要な課題でした。この度、当社は日本酸素(株)、光洋精工(株)との共同開発により高浸炭能雰囲気を発生させる「高CO変成炉」の開発に成功しました。

エネルギーコストの低減で環境に優しい本装置は大幅な高速浸炭が可能となり、生産効率の向上に大きく貢献できます。

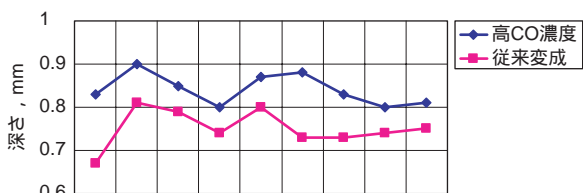
高CO変成炉：特許出願中

特長

- ・ 約20%の時間短縮が可能
- ・ 高CO変成炉は従来と同様に連続運転で使用が可能
- ・ 従来と同じ処理条件(温度, カーボンポテンシャル(CP))で浸炭時間短縮
- ・ 本方式は浸炭炉の軽微なりファインと変成炉のリプレースといった最小限の設備投資で大きく生産効率向上
- ・ 炉内で変成しないため未分解ガスの発生が皆無で雰囲気ガス組成が安定

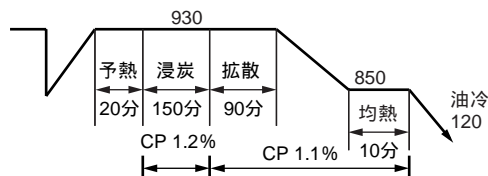
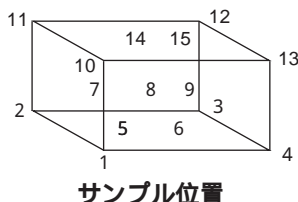
仕様・性能

- ・ 原料ガス LPG + CO₂ + 空気
- ・ 浸炭ガス
 - CO 36%
 - H₂ 29.5%
 - N₂ 33%

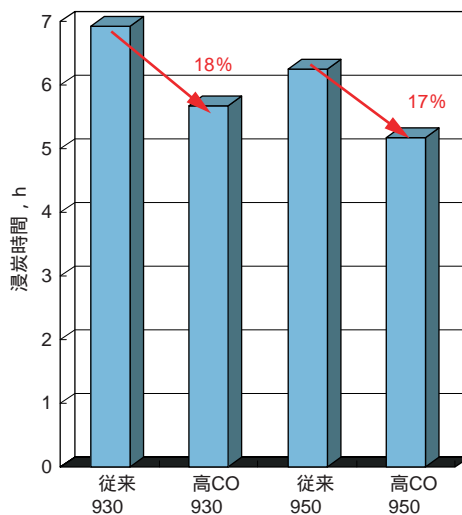


サンプル位置
有効硬化層深さ

	平均, mm
高CO	0.84
従来	0.75



浸炭テスト



1mm浸炭時間

用途

- ・ 浸炭焼入(光輝焼入 光輝焼ならし 光輝焼純し)

光洋サーモシステム株式会社